

2021年9月 新型コロナウイルスに関する生活者調査

9月の「生活自由度」は51.9点に減少し、過去2番目の低さに。 感染者・重症者が増える中、不安も行動の抑制も再び強まる

株式会社博報堂(本社-東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は2021年9月、新型コロナウイルスが流行している昨今の生活者意識や行動について「新型コロナウイルスに関する生活者調査」を実施しました(調査期間は9月2~6日、対象は首都圏・名古屋圏・阪神圏の20~69歳の男女1,500名。調査概要は4ページ参照)。

【調査前の状況】8月は新規感染者が全国で急増。8日から愛知を含む8県にまん延防止等重点措置が拡大。8月13日には新規感染者が東京で5,773人、全国では初めて2万人を突破。19日には全国で2万5千人超を記録。8月24日パラリンピック開催、翌25日には緊急事態宣言が21都道府県、まん延防止措置は12県へ拡大決定(8月27日~9月12日)。下旬になり新規感染者は減少に転じるも、子どもなど若年層の感染が急増。重症者はほぼ連日増加し、自宅療養者急増と医療逼迫の報道が続いていた中で調査です。

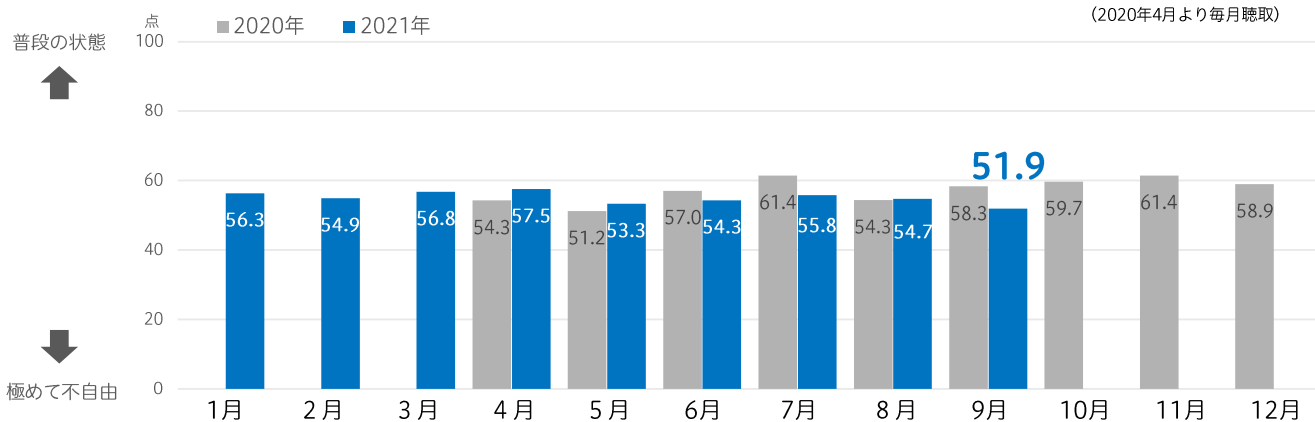
新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

2021年9月は、51.9点

前月差
-2.8pt

前年同月差
-6.4pt

暮らしの自由度について感染拡大以前の普段の状態を100点とすると、現在は何点くらいかをきいたところ、2021年9月は51.9点となりました。前月より2.8pt減と、2か月連続で減少し、前年同月と比べても6.4pt低くなっています。この点数は今年に入ってから最低の数値で、また調査開始以来、昨年5月に次ぐ過去2番目の低さです。



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

新型コロナウイルス影響下での意識・行動

【不安度】はほとんどの項目で前月より増加。「人づきあいの変化」(48.9%、4.6pt増)、「海外の情勢」(66.9%、3.9pt増)が目立ちます。【行動の抑制度】は「不要不急の買い物」(77.0%、5.4pt増)、「不要不急の外出」(83.5%、4.6pt増)ほか全項目で強まりました。【行動の実施度】では「感染対策を徹底している店や施設の利用」(63.2%、7.3pt増)、「混む時間を避けたり来店頻度を減らした買い物」(67.8%、5.9pt増)、「人が密集しない屋外での運動」(41.6%、5.3pt増)など、感染対策や密の回避を意識した行動が増加しています。

		回答率 「あてはまる」/「ややあてはまる」の計	前月差	前年同月差
【不安度】 感じている不安	人づきあいの変化	48.9%	+ 4.6pt	+ 1.9pt
	海外の情勢	66.9%	+ 3.9pt	- 4.1pt
	自分や家族の健康	70.8%	+ 2.1pt	+ 1.5pt
【行動の抑制度】 控えている行動	不要不急の買い物	77.0%	+ 5.4pt	+ 2.6pt
	不要不急の外出	83.5%	+ 4.6pt	+ 1.0pt
	人とのボディタッチ(握手やハグなど)	84.4%	+ 4.5pt	+ 3.8pt
【行動の実施度】 行っている行動	感染対策を徹底している店や施設の利用	63.2%	+ 7.3pt	(聴取なし)
	混む時間を避けたり来店頻度を減らした買い物	67.8%	+ 5.9pt	(聴取なし)
	人が密集しない屋外での運動	41.6%	+ 5.3pt	+ 3.9pt

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

9月の「生活自由度」は51.9点と、2か月連続で減少。昨年5月(51.2点)の第1次緊急事態宣言時に次ぐ、過去2番目の低さに8月は新規感染者が急増し、東京で5千人超、全国で2万5千人超に上りました。25日に緊急事態宣言が21都道府県、まん延防止等重点措置は12県に拡大決定(27日～9月12日)。下旬には新規感染者は減少に転じるも、若年層の感染が増加し、新学期開始へ懸念が表面化。また重症者はほぼ連日増加し、自宅療養者の急増と惨状が連日報道されました。その中で生活自由度は大きく下がり、前年同月(58.3点)と比べても6.4pt低くなっています。

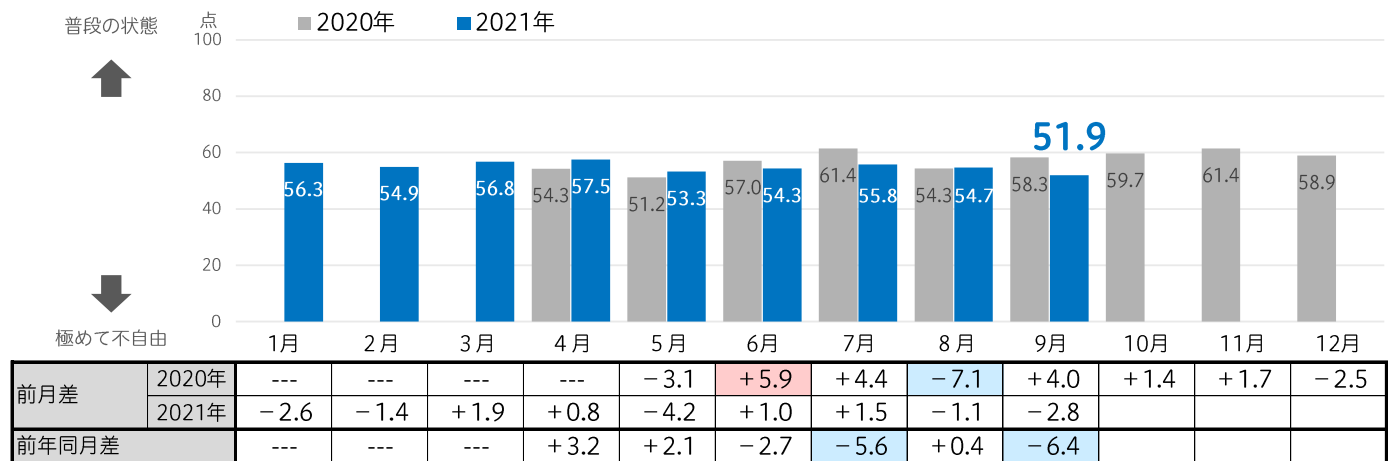
感染不安が高まっている人と、状況に慣れて活発に行動する人が併存。「人との接し方にストレスを感じる」との声も生活自由度の高い層には、在宅型の生活を評価する人がいる(自分の趣味や家族時間の充実、無駄なつきあい削減)一方で、不自由さを感じずに外出を伴う行動をしている人もみられます。高齢者からは「ワクチン接種したので重症化しないと思う」との声もあります。

生活自由度が中程度の層では、「さすがに2年は長い」とストレスを蓄積している人や、子どもへの制約と影響を懸念する人がいる一方、状況への「慣れ」により行動を我慢しなくなった人もみられます。

生活自由度の低い層では、「電車もバスも怖い」など、感染への恐怖心を挙げる声が目立ちます。妊婦ゆえの不安、子どもの感染不安、新しい変異株への脅威など多岐にわたる懸念が寄せられています。感染不安への意識や行動差から「人との接し方がストレス」という声が挙げられています。

生活自由度

(単位：点 / 差分：pt)



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

生活自由度の理由(一部抜粋)

高 (61点以上)	仕事もテレワークのため、人間関係の気疲れもなく、自宅で趣味を楽しんでいるため。	95点	56歳女性・東京都
	もともとインドア派で、ひとりの趣味があるので特に苦にならない。むしろ無駄なつきあいが減って楽になっている部分もある。	90点	28歳女性・大阪府
	万全ではないが、2回ワクチン接種が終わったので、もし感染しても重症化する危険性は少ないと思うから。	70点	65歳女性・大阪府
	コロナ禍で外食や居酒屋に行けず、友達や職場の同僚と楽しむこともできず、仕事のストレスを発散できないときはあるが、家族と過ごす時間の大切さを感じることができており、幸せなため。	70点	32歳男性・千葉県
	お店が閉まっている、マスクの強要、行きたいな→ってときに休みだったり、予約が必要なことくらい。自ら進んで引きこもってはいないので、事前に調べればそこまで不自由をしていない。マスクは不自由だけど。	70点	33歳女性・愛知県
中 (41～60点)	もっと前は30～40点くらいだったが、だんだん慣れてきたせいとか、やりたいことも少しずつやりだして、我慢しなくなってきたから。	60点	52歳男性・岐阜県
	1回目、2回目に緊急事態宣言が発令された頃と比べると慣れが出てしまい、以前よりも日用品などの買い物はあまり気にせずするようになったので、そこまで不便さを感じていない。	50点	42歳女性・神奈川県
	仕事や家事ではやらなければならないことが増えたが、友達と会う機会や、家族で出かける機会がなくなったので、ストレスの発散ができなくて困っている。さすがに2年は長すぎるし、出口が見えないのもまたストレスが増える。	50点	45歳女性・大阪府
	子どもの行事が極端に減った。年長で今年最後の運動会があるのに種目も減って、楽しみにしていたのに残念。行きたかったイベントなどもなくなってしまった。	50点	24歳女性・大阪府
	旅行にいけなかったり、子連れで友人の家に集まったりすることができなくなった。特に子どもにストレスをかけてしまっているように思う。	50点	45歳女性・東京都
低 (40点以下)	買物に出かけるのにも、人出の少ない時間をみはからうなど、ことごとく制約を受ける状況で、これから、更に強力なλ(ラムダ)株やμ(ミュー)株が蔓延する可能性があるためこの点としました。	30点	64歳男性・岐阜県
	好きだった海外・国内旅行にいけなから。また子どもが1～3歳の間でもコロナが流行っているので、思い出を作ることができない。	20点	29歳女性・兵庫県
	人との接し方が難しいです。相手も気をつけている方だといいますが、コロナを軽く考え気にしていない人の対応がストレスです。徹底している人でも感染することがあるのに……意識をもっと持ってほしい。	20点	43歳女性・大阪府
	マスク出産や立会出産の制限、異常発生時の受診困難な状況など、妊婦にとって困難な状況だと思うから。	10点	34歳女性・三重県
	どこにも行かないようにしている。電車もバスも怖い。	5点	49歳女性・東京都

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態]と収束後の行動[予想]

【不安度】はほとんどの項目で前月より増加。前年同月との比較では増加・減少項目が分かれる

前月からは、「人づきあいの変化」(48.9%、4.6pt増)、「海外の情勢」(66.9%、3.9pt増)への不安の増加が目立ちます。

前年同月比較で、増加した不安は「行政の対応」(79.0%、5.9pt増)などで、減少した不安は「経済の停滞」(76.5%、4.6pt減)などです。

【行動の抑制度】全項目で前月から増加。前年同月と比べても、全項目で高くなっている

前月からは、「不要不急の買い物」(77.0%、5.4pt増)、「不要不急の外出」(83.5%、4.6pt増)をはじめ、全項目で増加しています。

【行動の実施度】では感染対策の徹底や密を避ける視点からの行動、インドアでの行動が前月から増加している

増加幅の順に「感染対策を徹底している店や施設の利用」(63.2%、7.3pt増)、「混む時間を避けたり来店頻度を減らした買い物」(67.8%、5.9pt増)、「人が密集しない屋外での運動」(41.6%、5.3pt増)、「普段より少し良いものを買う」(30.0%、4.8pt増)、「自分で料理する」(61.1%、4.6pt増)など。

収束後に取り組むと思う行動[予想]…[実態]より[予想]が高いのは、「人が密集しない屋外でのレジャー」(+11.6pt)、「投資や資産運用」(+8.7pt)など。一方[実態]より[予想]が低いのは、「家の中でできる娯楽」(-14.4pt)、「感染対策の徹底」(-11.0pt)などです。

■ 生活意識・行動

【不安度】

	[実態] 感じている不安				
	21年7月	21年8月	21年9月	前月差	前年同月差
行政の対応	76.7	77.1	79.0	+1.9	+5.9
経済の停滞	74.3	74.6	76.5	+1.9	-4.6
自分や家族の健康	66.7	68.7	70.8	+2.1	+1.5
海外の情勢	64.1	63.0	66.9	+3.9	-4.1
情報の不足や不確かさ	65.2	65.7	66.4	+0.7	-0.2
自分や家族の仕事・収入	55.7	60.9	57.3	-3.6	-3.8
人づきあいの変化	43.9	44.3	48.9	+4.6	+1.9

(単位：% / 差分：pt)

【行動の抑制度】

	[実態] 控えている行動					[予想] 収束後に控えると思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	21年7月	21年8月	21年9月	前月差	前年同月差	21年7月	21年8月	21年9月	前月差	前年同月差	
旅行・レジャー	84.5	82.3	85.7	+3.4	+2.2	48.2	51.9	50.3	-1.6	-1.7	-35.4
人とのボディタッチ (握手やハグなど)	80.1	79.9	84.4	+4.5	+3.8	60.9	63.3	65.4	+2.1	+0.8	-19.0
不要不急の外出	81.1	78.9	83.5	+4.6	+1.0	54.9	59.3	58.1	-1.2	-1.7	-25.4
体験型エンタメ (ライブ・観劇・映画鑑賞など)	78.9	77.9	82.0	+4.1	+2.2	49.6	51.9	53.5	+1.6	-0.8	-28.5
交友・交際	79.8	80.7	81.9	+1.2	+1.8	48.8	54.4	52.9	-1.5	+1.3	-29.0
外食	74.8	75.1	78.7	+3.6	+3.0	47.3	52.2	50.8	-1.4	+0.9	-27.9
不要不急の買い物	71.0	71.6	77.0	+5.4	+2.6	51.7	55.9	56.1	+0.2	-1.8	-20.9

【行動の実施度】

	[実態] 取り組んでいる行動					[予想] 収束後に取り組むと思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	21年7月	21年8月	21年9月	前月差	前年同月差	21年7月	21年8月	21年9月	前月差	前年同月差	
感染対策の徹底 (マスク着用や手洗いなど)	92.9	91.4	93.4	+2.0	+0.6	80.7	83.1	82.4	-0.7	-0.8	-11.0
十分な運動・栄養・睡眠	73.7	73.9	78.2	+4.3	+3.2	82.0	80.1	83.1	+3.0	-0.9	+4.9
家の中でできる娯楽	70.3	70.6	74.4	+3.8	+4.4	54.1	57.5	60.0	+2.5	+3.4	-14.4
感染対策商品や日用品の備蓄	67.8	68.5	71.2	+2.7	+2.9	67.3	67.8	70.7	+2.9	-0.3	-0.5
混む時間を避けたり、来店頻度を減らした買い物	60.0	61.9	67.8	+5.9	---	53.1	56.6	58.4	+1.8	---	-9.4
キャッシュレスでの支払い	63.6	64.0	65.3	+1.3	+2.1	67.1	69.1	68.5	-0.6	+2.9	+3.2
感染対策を徹底している店や施設の利用	58.0	55.9	63.2	+7.3	---	57.3	57.2	58.5	+1.3	---	-4.7
自分で料理する	58.6	56.5	61.1	+4.6	+6.1	64.0	63.9	64.7	+0.8	+3.0	+3.6
自家用車での移動	52.5	49.1	53.7	+4.6	+3.4	47.3	48.8	49.6	+0.8	+2.5	-4.1
スマホやパソコンなどでのゲーム	46.6	50.0	52.7	+2.7	+5.0	45.2	49.3	49.4	+0.1	+2.9	-3.3
インターネット通販や出前の利用	47.9	47.5	51.1	+3.6	+7.0	42.8	45.6	47.2	+1.6	+4.5	-3.9
ストリーミングサービスの利用 (動画や音楽など)	49.0	48.1	49.9	+1.8	+4.8	50.4	50.8	51.5	+0.7	+2.8	+1.6
家の中でできる運動	44.6	44.6	46.5	+1.9	+1.7	48.9	50.7	51.3	+0.6	-0.4	+4.8
人が密集しない屋外でのレジャー	40.9	39.9	42.5	+2.6	+3.6	51.2	51.5	54.1	+2.6	+2.4	+11.6
SNSの閲覧・投稿	40.5	39.2	41.7	+2.5	+4.2	45.9	46.7	47.5	+0.8	+2.8	+5.8
人が密集しない屋外での運動	40.5	36.3	41.6	+5.3	+3.9	44.7	45.4	47.8	+2.4	+1.0	+6.2
時差通勤・時差通学	36.5	37.7	38.5	+0.8	+3.4	36.9	40.1	39.5	-0.6	+0.1	+1.0
テレワーク ※有職者ベース	31.1	31.3	32.0	+0.7	+3.3	30.5	32.4	31.4	-1.0	+2.7	-0.6
家の環境充実 (通信環境整備や家電購入など)	31.6	31.5	31.3	-0.2	+3.3	36.6	35.7	38.1	+2.4	+1.8	+6.8
普段より少し良いものを買う	27.3	25.2	30.0	+4.8	+4.3	30.8	32.1	32.9	+0.8	+3.3	+2.9
副業 (検討含む)	29.0	30.9	29.5	-1.4	+3.2	30.9	33.5	31.3	-2.2	+1.9	+1.8
投資や資産運用	27.8	28.5	28.3	-0.2	+7.2	35.7	37.5	37.0	-0.5	+6.8	+8.7
モノを手作りする (手芸、リフォーム、DIYなど)	27.8	26.7	26.8	+0.1	+1.2	32.7	34.4	34.9	+0.5	+2.4	+8.1
フリマアプリ・ネットオークションでの購入	24.7	23.3	25.6	+2.3	+4.9	28.5	29.3	29.3	±0.0	+2.5	+3.7
フリマアプリ・ネットオークションでの出品・販売	24.1	23.3	25.1	+1.8	+3.9	26.5	28.0	28.2	+0.2	+2.0	+3.1
就職・転職・起業 (検討含む)	22.9	23.1	22.0	-1.1	+0.2	24.9	27.1	26.5	-0.6	+1.2	+4.5
オンライン学習	17.5	18.7	20.7	+2.0	+3.2	22.4	24.2	25.5	+1.3	+1.4	+4.8
オンラインでの飲み会・食事会	17.9	17.8	19.9	+2.1	+2.1	17.8	18.8	19.5	+0.7	+0.1	-0.4
お店・団体の支援	18.5	19.1	19.7	+0.6	+0.7	23.7	23.8	23.8	±0.0	+0.7	+4.1
転居やリフォーム、複数拠点での生活 (検討含む)	16.8	16.9	17.1	+0.2	---	19.6	22.6	22.7	+0.1	---	+5.6

■ +5pt以上 ■ +10pt以上 ■ -5pt以下 ■ -10pt以下

新型コロナウイルスに関する生活者調査 調査概要

質問項目(質問文)

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

新型コロナウイルス感染拡大以前の普段の状態を100点、感染拡大により極めて不自由を強いられる状態を0点とすると、あなたの現在の暮らしの自由度は何点くらいでしょうか。(0~100点の数値を回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態] ※一部、有職者ベースを含む

新型コロナウイルスの流行に関連して、次のような意見があります。
それぞれについて、あなた自身のお気持ちや行動にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答：あてはまる/ややあてはまる/あまりあてはまらない/あてはまらない)

[※有職者]
2021年 9月 :1,072人
2021年 8月 :1,073人
2021年 7月 :1,078人

新型コロナウイルス収束後の行動[予想] ※一部、有職者ベースを含む

今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても、あなたは次に挙げるような行動をしたいと思いますか。
それぞれについて、あなたご自身の予想にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答：すると思う/時々すると思う/あまりしなないと思う/しなないと思う)

調査地域 ①首都40km圏(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県)
②名古屋40km圏(愛知県・三重県・岐阜県)
③阪神30km圏(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県)
調査対象者 20~69歳の男女
対象者割付 調査地域①~③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付
調査人数 合計1,500人

<2020年4月~2021年3月>

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	145	190	161	137	755
女性	119	141	185	158	142	745
合計	241	286	375	319	279	1,500

<2021年4月~>

(単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500

調査方法 インターネット調査
調査時期 2021年9月2日(木)~6日(月)(2020年3月から調査開始/毎月月上旬に調査実施)
企画分析 博報堂生活総合研究所
実施集計 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

(参考)調査期間中の社会の主な動き ※感染者数の出典：厚生労働省ホームページ(9/14時点、重症者数も同様)、東京都ホームページ(9/14時点)

<2020年>

- 4月 7都道府県で「緊急事態宣言」が発出(5/6まで)
緊急事態宣言を全国に拡大
- 5月 緊急事態宣言が解除(39県、後に大阪・兵庫・京都)
1都3県含む47都道府県すべてで解除
- 6月 東京で警戒情報「東京アラート」が発動
- 9月 東京でGoToトラベルの予約開始
- 10月 GoToイートの予約開始
- 11月 GoToトラベルの一時停止を首相表明
東京や大阪を含め10都道府県でGoToイート中断
- 12月 GoToトラベルが一時中止(東京、後に全国)

<2021年>

- 1月 緊急事態宣言が再発出(1都3県、後11都府県に拡大)
- 2月 緊急事態宣言、3月7日まで延長が決定
- 3月 大阪・兵庫・京都で同宣言解除、3/21に1都3県解除
- 4月 まん延防止等重点措置の適用が順次拡大
緊急事態宣言、東京・大阪・兵庫・京都に、3度目の発出
- 5月 緊急事態宣言の継続、拡大、延長(愛知・福岡追加)
高齢者へのワクチン接種進む
大規模接種センター開設(東京・大阪)

<2021年>

- 6月 緊急事態宣言、沖縄を除き解除
7都道府県はまん延防止等重点措置へ移行。千葉・埼玉・神奈川は継続
- 7月12日 緊急事態宣言、東京に4度目の発出、沖縄は延長(8/22まで)
- 7月23日 東京五輪、開幕
- 7月29日 緊急事態宣言の延長と埼玉・千葉・神奈川・大阪へ拡大決定
まん延防止等重点措置も北海道・石川・京都・兵庫・福岡に適用(~8/31)

<今回の調査時点までの詳細>

- 8月5日 まん延防止等重点措置拡大決定(8県追加で13道府県に。8日から適用)
- 8月13日 新規感染者が東京5,773人で過去最多、全国では初めて2万人を突破
- 8月18日 40都道府県で直近1週間の新規感染者がステージ4(感染爆発)
- 8月19日 千葉で感染した妊婦、入院できぬまま自宅出産、新生児は死亡
新規感染者、全国で25,140人 初めて2万5千人を突破
- 8月24日 東京パラリンピック開幕 原則無観客で実施
- 8月25日 緊急事態宣言が21都道府県に、まん延防止措置が12県に拡大決定
(いずれも8月27日~9月12日)
子どもへの感染拡大について「全国一斉休校は考えない」(菅首相)
- 8月27日 渋谷区の若者向けコロナワクチン接種会場に若者が殺到
- 8月30日 重症者は2,110人で19日連続で過去最多を更新
- 9月1日 自宅療養者全国で13万5千人に(厚生労働省)
- 9月3日 重症者は2,223人で過去最多を更新

<備考>

- 本調査は当面実施し、毎月第3~4週頃に発表予定です(今後の状況変化により、調査内容などを変更する可能性があります)。
- 過去のニュースリリース(2020年4月発表開始)は、以下のURLからご覧いただけます。
<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/>

【本件に関するお問い合わせ】 株式会社博報堂 広報室 玉・大野 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161